

(案)

令和2年度東京都強度行動障害支援者養成研修（基礎研修）カリキュラム

講義1日目

種別	講義名	内容
講義	強度行動障害の理解Ⅰ 「強度行動障害の状態」 「行動障害が起きる理由」 「支援の基本的な考え方」	映像を視聴して強度行動障害の状態を学び、なぜ行動障害が生じるのか学習する。
講義	強度行動障害の理解Ⅱ 「障害特性の理解」	強度行動障害の支援には、障害特性の理解が大切であることを学ぶ、

講義2日目

種別	講義名	内容
講義	チームプレイの基本Ⅰ 「チームプレイの必要性」	支援の統一の必要性和、具体的な進め方を学ぶ。
講義	支援のアイデア 「障害特性に基づいた支援」	予防的支援のあり方と行動障害の改善に必要な支援のポイントを学ぶ。
講義	支援のアイデア 「支援の好事例」	事例を通じて、構造化の実際を学ぶ。

講義3日目

種別	講義名	内容
講義	強度行動障害と虐待防止	虐待の防止に向けた適切な支援の提供とリスク対応を学ぶ。
講義	実践報告Ⅰ 家族の気持ち	強度行動障害を有する方の成育歴や家族の想いと学ぶ。
講義	実践報告Ⅱ 強度行動障害のある利用者の生活	強度行動障害を有する方の支援の実際を聞く。

演習

種別	講義名	内容
演習	強度行動障害の理解Ⅲ 「困っていることの体験」	体験を通じて強度行動障害の方が感じる強い困惑を学ぶ。
演習	基本的な情報収集Ⅰ 「行動を見る視点」	問題行動から障害特性を把握し、行動の背景にある要因を整理する手法を学習する。
演習	基本的な情報収集Ⅱ 「行動を記録する体験」	
演習	チームプレイの基本Ⅱ 「支援手順書に基づく支援と記録の体験」	手順書に沿った支援と記録の方法をロールプレイを通じて学ぶ。